(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

令和7年 6月 30日

神戸市長 宛

## 提出者

住所 神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル21階 住友林業株式会社住宅事業本部 神戸末序 神戸末序 中悪 京

大名 神戸支店 神戸支店長 中西 享 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 078-232-3751

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場	の	名	称	住友林業株式会社 住宅事業本部 神戸支店
事	業	場の	)所	在	地	兵庫県神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル21階
計		画	期		間	令和7年4月1日~令和8年3月31日
当該	亥事業	美場に:	おいて	現に	.行:	っている事業に関する事項
	①事	業の種	重類			0651 木造建築工事業
	②事	業の規	見模			売上高(連結)2,053,650百万円(2024/12期)
	3従	業員数	汝			住友林業㈱ 6,095名 神戸支店79名 (2025/5)
		i業廃葬 連の□		一連		■廃プラ、繊維くず、金属くず、石膏ボード、木くず(新築) →中間処理業者に委託し、選別後それぞれ再生業者にて再資源化。 ■ガラス・陶磁器くず、石膏ボード(解体一部)、がれき類 →中間処理業者に委託し、選別後最終処分業者にて埋立処分。 ■木くず、コンクリート(解体) →再生業者に委託し、それぞれ再生業者にて再資源化

産業	   	5管理体制に関する事項		_					
	(管理体制図)								
	別紙による								
産業	美廃棄物の排出の抑制 	川に関する事項							
		【前年度(令和 6年月	度)実績】						
		産業廃棄物の種類	別紙による						
		排出量	t	t					
	<ul><li>①現状</li></ul>	(これまでに実施した取	文組)						
		(新築系)・部材のプレ		もの性木)					
		<ul><li>現場版入部</li><li>部材のリユ</li></ul>	材の最小化(CAD積算数量 -スの実施	『の有金)					
		(解体系)・分別解体の							
		<ul><li>小くすりずる</li></ul>	イクルルートの構築						
		【目標】							
		産業廃棄物の種類	別紙による						
		排出量	t	t					
	②計画	(今後実施する予定の取	<b>1</b> 文組)						
	❷前 四	<ul><li>・木質材以外のプレカットの実施(例:サイディング、石膏ボード等)</li></ul>							
		・省梱包化							
		・部材のリユース促進 ・現場搬入部材最小化チ	ニェックの実施						
産業	・ 美廃棄物の分別に関す	-る事項							
		(分別している産業廃棄	<b>E物の種類及び分別に関す</b>	つる取組)					
			プラスチック、ダンボール						
	<ul><li>①現状</li></ul>	ド、金属くす、その他の 	)不燃物、その他の可燃物	107分別の美施					
			業廃棄物の種類及び分別						
			É廃棄物の種類及び分別に ₣業者への教育指導及び多						
	②計画	実施状況監視							

自身	っ行う産業廃棄物の再	F生利用に関する事項		
		【前年度(令和 6年月	度)実績】	
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	①現状	(これまでに実施した取	文組)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	②計画	(今後実施する予定の取	文組)	
自己	┗ っ行う産業廃棄物の中	<u> </u> 中間処理に関する事項		
		【前年度(令和 6年月	度)実績】	
		産業廃棄物の種類		
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
		(これまでに実施した取	文組)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の取	文組)	

自ら行う産業廃棄	物の埋立処分又は海洋投入処分に関する	事項	
	【前年度(令和 6年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
①現状	(これまでに実施した取組)	•	
	I to tack		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
②計画	(今後実施する予定の取組)	<u>'</u>	
産業廃棄物の処理	 の委託に関する事項 <u>別紙による</u>		
	【前年度(令和 6年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
①現状	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)	<u>.</u>	
	委託契約による中間処理場(再生会・分別回収と分別解体の実施	含)での廃棄物の適正処理	2の実施

(第5面)

優良認定処理業者への 処理委託量       t         再生利用業者への 処理委託量       t         認定熱回収業者への 処理委託量       t         認定熱回収業者以外の       t	 (第5面 <i>)</i>		
全処理委託量 t	【目標】別紙による		
優良認定処理業者への 処理委託量       t         再生利用業者への 処理委託量       t         認定熱回収業者への 処理委託量       t         ②計画       (今後実施する予定の取組)         毎年1回の中間処理場視察による適正処理の確認 ・木くずの指定・認定チップ工場への搬入によるリサイクル推進,バイ	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
		t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	t	1
②計画		t	1
(今後実施する予定の取組) 毎年1回の中間処理場視察による適正処理の確認 ・木くずの指定・認定チップ工場への搬入によるリサイクル推進,バイ	熱回収を行う業者への	t	1
	・木くずの指定・認定チップ工場		ーイクル推進, バイ

## 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
  - 7 ※欄は記入しないこと。

	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	がれき	建築混合廃棄物	管理型混合廃棄物	ガラスくず石綿含有産業廃棄物	廃プラスチック石綿含有産業廃棄物	がれき石綿含有産業廃棄物
排 出 量	44. 604	66. 288	203. 608	21. 794	142. 155	644. 960	16. 731	12. 600	4. 000	0.312	3. 080
計画 目標	-		1				-1	1			
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	がれき	建築混合廃棄物	管理型混合廃棄物	ガラスくず石綿含有産業廃棄物	廃プラスチック石綿含有産業廃棄物	がれき石綿含有産業廃棄
排 出 量	40. 1	59. 7	183. 2	19. 6	127. 9	580. 5	15. 1	11.3	3. 6	0.3	2.8
現状 前年度(令			単位(t)								
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	がれき	建築混合廃棄物	管理型混合廃棄物	ガラスくず石綿含有産業廃棄物	廃プラスチック石綿含有産業廃棄物	がれき石綿含有産業廃棄
自ら再生利用を行った 産 業 廃 乗 物 の 量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計画目標	Т			T				T	T		T
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	がれき	建築混合廃棄物	管理型混合廃棄物	ガラスくず石綿含有産業廃棄物	廃プラスチック石綿含有産業廃棄物	がれき石綿含有産業廃棄
自ら再生利用を行う 産業廃乗物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産業廃棄物の量自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量計画目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計画 目標	1		1				1	I			l
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	がれき	建築混合廃棄物	管理型混合廃棄物	ガラスくず石綿含有産業廃棄物	廃プラスチック石綿含有産業廃棄物	がれき石綿含有産業廃棄
自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Λ.
					0	0	U U	0	U U	0	0
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量  行う産業廃棄物の埋現状 前年度(今え産業廃棄物の種類  自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	立処分又は海洋投入処分		0 単位(t) 木<ず 0		+					0	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量  行う産業廃棄物の埋現状 前年度(今)産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 計画 目標	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック	かに関する事項 紙くず 0	単位(t) 本くず 0	0 金属<ず 0	0 ガラス・陶磁器<ず等 0	0 がれき 0	建築混合廃棄物	0 管理型混合廃棄物 0	り ガラスくず石綿含有産業廃棄物 0	り 廃プラスチック石総合有産業廃棄物 ()	り がれき石綿含有産業廃棄 0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 行う産業廃棄物の埋現状 前年度(今)産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 計画 目標 産業廃棄物の種類	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック	かに関する事項紙くず	単位(t) 木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	がれき	建築混合廃棄物	6 管理型混合廃棄物	ガラス〈ず石綿含有産業廃棄物	() (東プラスチック石綿合有産業廃棄物	り がれき石綿含有産業廃棄 0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量  行う産業廃棄物の埋現状 前年度(今)産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 計画 目標	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック	かに関する事項 紙くず 0	単位(t) 本くず 0	0 金属<ず 0	0 ガラス・陶磁器<ず等 0	0 がれき 0	建築混合廃棄物	0 管理型混合廃棄物 0	り ガラスくず石綿含有産業廃棄物 0	り 廃プラスチック石総合有産業廃棄物 ()	の がれき石綿含有産業廃棄 0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量  行う産業廃棄物の埋現状 前年度(令)産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 計画 目標産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック 0 廃プラスチック 0	かに関する事項 紙くず の 紙くず	単位(t)	0 金属くず 0 金属くず	<ul><li>がラス・陶磁器くず等</li><li>がラス・陶磁器くず等</li></ul>	がれき 0 がれき	全築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物	0 管理型混合廃棄物 0 管理型混合廃棄物	り ガラスくず石綿含有産業廃棄物 0 ガラスくず石綿含有産業廃棄物	() 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物 () 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物	り がれき石綿含有産業廃棄 り がれき石綿含有産業廃棄 り
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量  行う産業廃棄物の埋現状 前年度(今2 産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック 0 廃プラスチック 0 に関する事項 和6年度)実績 廃プラスチック 44.604	かに関する事項 紙くず 0 紙くず 0 紙くず 66.288	単位(t)	0 金属くず 0 金属くず 21.794	がラス・陶磁器くず等 0 ガラス・陶磁器くず等 0 ガラス・陶磁器くず等 142.155	がれき 0 がれき 0 がれき 644.960	0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 0	0 管理型混合廃棄物 0 管理型混合廃棄物 0 管理型混合廃棄物 12.600	り ガラスくず石綿含有産業廃棄物 0 ガラスくず石綿含有産業廃棄物 0 がラスくず石綿含有産業廃棄物 4.000	0 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物  0 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物  0	の がれき石綿含有産業廃棄 の がれき石綿含有産業廃棄 3.080
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の埋現状 前年度(令)産業廃棄物の種類自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の種類自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の種類自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量型を発入処分を行う産業廃棄物の処理の委託現状 前年度(令)産業廃棄物の種類全処理委託量	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック 0 廃プラスチック 0 に関する事項 和6年度)実績 廃プラスチック 44.604	Aに関する事項 紙くず 0 紙くず 0 紙くず 66.288 66.288	単位(t) 本くず 0 単位(t) 単位(t) 本くず 203.608 91.253	0 金属くず 0 金属くず 21.794 14.384	がラス・陶磁器くず等 の ガラス・陶磁器くず等 の ガラス・陶磁器くず等 142.155 122.905	がれき 0 がれき 0 がれき 644.960 169.100	0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 16.731	6 管理型混合廃棄物 0 管理型混合廃棄物 0 管理型混合廃棄物 12.600	がラスくず石綿含有産業廃棄物 の ガラスくず石綿含有産業廃棄物 の ガラスくず石綿含有産業廃棄物 4.000 0.250	0 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物 0 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物 0 ルタフラスチック石綿含有産業廃棄物 0 144	の がれき石綿含有産業廃棄 の がれき石綿含有産業廃棄 3.080 3.080
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の埋現状 前年度(令)産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の処理の委託現状 前年度(令)産業を乗物の処理の委託現よ 前年度 型 委 企 処理 委 託量 優良認定処理業計 再生利用業 計量	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック 0 廃プラスチック 0 に関する事項 和6年度)実績 廃プラスチック 44.604 44.604	Aに関する事項 紙くず 0 紙くず 0 紙くず 66.288 66.288 66.288	単位(t)	0 金属くず 0 金属くず 21.794 14.384 21.794	がラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  142.155  122.905	がれき 0 がれき 0 がれき 644.960 169.100 644.960	0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 16.731 16.731	<ul><li>管理型混合廃棄物</li><li>の</li><li>管理型混合廃棄物</li><li>0</li><li>管理型混合廃棄物</li><li>12.600</li><li>12.600</li><li>12.600</li></ul>	がラスくず石綿含有産業廃棄物 の がラスくず石綿含有産業廃棄物 の がラスくず石綿含有産業廃棄物 4.000 0.250 0.000	0 廃プラスチック石綿合有産業廃棄物 0 廃プラスチック石綿合有産業廃棄物 0 144 0.144 0.000	の がれき石綿含有産業廃棄 の がれき石綿含有産業廃棄 3.080 3.080 0.000
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の埋現大 前年度(令) 理業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の種類 自ら埋立処分を行う産業廃棄物の量 上海性及入処分を行う産業廃棄物の量 を乗物の処理を発表して、の処理を託量 共生利用素者への処理を設定業とり	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック 0 廃プラスチック 0 に関する事項 和6年度)実績 廃プラスチック 44.604 44.604 44.604	Aに関する事項 紙くず 0 紙くず 0 紙くず 66. 288 66. 288 66. 288 0. 000	単位(t)	0 金属くず 0 金属くず 21.794 14.384 21.794 0.000	がラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  142.155  122.905  122.905	がれき 0 がれき 0 がれき 644.960 169.100 644.960	0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 16.731 16.731 16.731	0 管理型混合廃棄物 0 管理型混合廃棄物 0 管理型混合廃棄物 12.600 12.600 12.600	がラスくず石綿含有産業廃棄物 の がラスくず石綿含有産業廃棄物 の がラスくず石綿含有産業廃棄物 4.000 0.250 0.000	0 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物  0 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物  0 144  0.144  0.000	の がれき石綿含有産業廃勇 の がれき石綿含有産業廃勇 3.080 3.080 0.000
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の埋現する産業廃棄物の埋現状 前年度(令う 産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業 魔乗物の種類 自ら埋立処分スは海洋投入処分を行った産業 魔乗物の種類 自ら埋立処分を行う産業 魔乗物の種類 自ら埋立処分を行う量 産業廃棄物の処理の委託 前年度(令う 産業 廃棄物の処理委託量 中生利用委託者への処理委託量 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業量 熱回収認定業行う業量	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック 0 廃プラスチック 0 に関する事項 和6年度)実績 廃プラスチック 44.604 44.604	Aに関する事項 紙くず 0 紙くず 0 紙くず 66.288 66.288 66.288	単位(t)	0 金属くず 0 金属くず 21.794 14.384 21.794	がラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  142.155  122.905	がれき 0 がれき 0 がれき 644.960 169.100 644.960	0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 16.731 16.731	<ul><li>管理型混合廃棄物</li><li>の</li><li>管理型混合廃棄物</li><li>0</li><li>管理型混合廃棄物</li><li>12.600</li><li>12.600</li><li>12.600</li></ul>	がラスくず石綿含有産業廃棄物 の がラスくず石綿含有産業廃棄物 の がラスくず石綿含有産業廃棄物 4.000 0.250 0.000	0 廃プラスチック石綿合有産業廃棄物 0 廃プラスチック石綿合有産業廃棄物 0 144 0.144 0.000	の がれき石綿含有産業廃棄 の がれき石綿含有産業廃棄 3.080 3.080 0.000
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の埋理する産業廃棄物の埋現により減量する産業廃棄物の埋現 前年度(今う産業廃棄物の種類自ら型処分を行った産業 自ら埋立処分を行った産業 自ら埋立処分を行う産業 原理がある。 一度 業 原 事物の種類 自ら埋立処分を行う産業 の処理の分叉は海洋投入処策を変勢のの種類 自ら単立処分を行う産業 を乗物の処理の委託 産業 原 要 物の処理の 要 託 第一次 一定 業 廃棄 物の処理 を に 表 に 表 に 表 に 表 に 表 に 表 に 表 に 表 に 表 に	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック 0 廃プラスチック 0 に関する事項 和6年度)実績 廃プラスチック 44.604 44.604 44.604 0.232 0.000	無くず の 無くず の 無くず 66.288 66.288 66.288 0.000 0.000	単位(t)	0 金属くず 0 金属くず 21.794 14.384 21.794 0.000 0.000	がラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  142.155  122.905  122.905	がれき 0 がれき 0 がれき 644.960 169.100 644.960 1	0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 0 2 2 2 2 3 16.731 16.731 16.731 0 0	● 管理型混合廃棄物  ○ 管理型混合廃棄物  ○ 管理型混合廃棄物  ○ 12.600  ○ 12.600  ○ 12.600  ○ 10	がラスくず石綿含有産業廃棄物  の  がラスくず石綿含有産業廃棄物  の  がラスくず石綿含有産業廃棄物  4.000  0.250  0.000  0	0 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物 0 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物 0 144 0 144 0 000 0	の がれき石綿含有産業廃到 の がれき石綿含有産業廃到 3.080 3.080 0.000 0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の埋 一切 で	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック 0 廃プラスチック 0 に関する事項 和6年度)実績 廃プラスチック 44.604 44.604 44.604 0.232 0.000	Aに関する事項 紙くず 0 紙くず 0 紙くず 66.288 66.288 66.288 0.000 0.000 紙くず	単位(t)	0 金属くず 0 金属くず 21.794 14.384 21.794 0.000 0.000	がラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  142.155  122.905  122.905  1  0  ガラス・陶磁器くず等	がれき 0 がれき 0 がれき 644.960 169.100 644.960 1 0	0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 16.731 16.731 0 0 0 建築混合廃棄物	<ul><li>管理型混合廃棄物</li><li>の</li><li>管理型混合廃棄物</li><li>0</li><li>管理型混合廃棄物</li><li>12.600</li><li>12.600</li><li>1</li><li>0</li><li>管理型混合廃棄物</li></ul>	がラスくず石綿含有産業廃棄物 0  ガラスくず石綿含有産業廃棄物 0  ガラスくず石綿含有産業廃棄物 4.000 0.250 0.000 0 がラスくず石綿含有産業廃棄物	0 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物 0 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物 0 144 0 144 0 000 0	の がれき石綿含有産業廃到 の がれき石綿含有産業廃到 3.080 3.080 0.000 0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の埋現 前年度(令) 産業廃棄物の種類 自らりない。 自然 では 海洋投入廃棄 物の種類 自らりない。 自然 では 海洋投入廃棄 物の種類 自らりない。 自標 産業廃棄物の種類 自らりない。 自然 では 海洋投入乗業 物の 種類 自らりない。 自然 では 海洋投入乗業 物の 処理の分を行う 産業 の のの	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック 0 廃プラスチック 0 に関する事項 和6年度)実績 廃プラスチック 44.604 44.604 44.604 0.232 0.000	無くず の 無くず の 無くず 66.288 66.288 66.288 0.000 0.000	単位(t)	0 金属くず 0 金属くず 21.794 14.384 21.794 0.000 0.000	がラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  142.155  122.905  122.905	がれき 0 がれき 0 がれき 644.960 169.100 644.960 1	0 建築混合廃棄物 0 建築混合廃棄物 0 2 2 2 2 3 16.731 16.731 16.731 0 0	● 管理型混合廃棄物  ○ 管理型混合廃棄物  ○ 管理型混合廃棄物  ○ 12.600  ○ 12.600  ○ 12.600  ○ 10	がラスくず石綿含有産業廃棄物  の  がラスくず石綿含有産業廃棄物  の  がラスくず石綿含有産業廃棄物  4.000  0.250  0.000  0	0 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物 0 廃プラスチック石綿含有産業廃棄物 0 144 0 144 0 000 0	の がれき石綿含有産業廃棄 の がれき石綿含有産業廃棄 3.080 3.080 0.000 0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の埋現 前年度(令う産業廃棄物の種類 自らりな行った産業廃棄物の種類 自らりな行った産業 間間 目標 産業廃棄物の種類 自らりな行った産業 自りないの を で	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック 0 廃プラスチック 0 に関する事項 和6年度)実績 廃プラスチック 44.604 44.604 44.604 0.232 0.000	無くず の 無くず の 無くず 66.288 66.288 66.288 0.000 0.000 無くず 59.7	単位(t)	0 金属くず 0 金属くず 21.794 14.384 21.794 0.000 0.000	がラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  142. 155  122. 905  122. 905  1  の  ガラス・陶磁器くず等  127. 9	がれき 0 がれき 0 がれき 644.960 169.100 644.960 1 0	2 建築混合廃棄物 0 2 建築混合廃棄物 0 2 建築混合廃棄物 0 3 建築混合廃棄物 16.731 16.731 0 0 2 建築混合廃棄物 15.1	<ul> <li>管理型混合廃棄物</li> <li>0</li> <li>管理型混合廃棄物</li> <li>12.600</li> <li>12.600</li> <li>12.600</li> <li>11.3</li> </ul>	がラスくず石綿含有産業廃棄物  の  がラスくず石綿含有産業廃棄物  の  がラスくず石綿含有産業廃棄物  4.000  0.250  0.000  0  がラスくず石綿含有産業廃棄物  3.6	0 度プラスチック石綿含有産業廃棄物 0 原プラスチック石綿含有産業廃棄物 0 原プラスチック石綿含有産業廃棄物 0 144 0 144 0 000 0 0 0 0 1	の がれき石綿含有産業廃棄 の がれき石綿含有産業廃棄 3.080 3.080 0.000 0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の埋現する産業廃棄物の埋現状 前年度(令う 産業廃棄物の種類 自ら投入を行った産業廃棄物の種類 自ら投入処分を行った産業廃棄物の種類 自ら以外の分を行う産業廃棄物の種類 自が投入処分を行う産業廃棄物の処理の受を行う資産業廃棄物の処理の変託。 前年度 理 変 理 変 理 変 理 変 理 変 理 変 理 変 理 変 理 変 に 置 者 への処理委託 量 無回収を発する業 に 変 を と のの処理を ま ま への処理を ま ま ま で のの処理を ま ま ま で の の の の を で ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	立処分又は海洋投入処分和6年度)実績 廃プラスチック 0 廃プラスチック 0 に関する事項 和6年度)実績 廃プラスチック 44.604 44.604 44.604 0.232 0.000 廃プラスチック 40.1	無くず の 無くず の 無くず 66.288 66.288 66.288 0.000 0.000 無くず 59.7 59.7	単位(t)  本くず  0  単位(t)  本くず  203.608  91.253  203.608  0.000  0.000  木くず  183.2  82.1	0 金属くず 0 金属くず 0 金属くず 21.794 14.384 21.794 0.000 0.000	がラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  の  ガラス・陶磁器くず等  142.155  122.905  122.905  1  0  ガラス・陶磁器くず等  127.9  110.6	がれき 0 がれき 0 がれき 644.960 169.100 644.960 1 0 がれき 580.5 152.2	2 建築混合廃棄物 0 2 建築混合廃棄物 0 2 建築混合廃棄物 16.731 16.731 16.731 0 0 2 建築混合廃棄物 15.1	<ul> <li>管理型混合廃棄物</li> <li>0</li> <li>管理型混合廃棄物</li> <li>12.600</li> <li>12.600</li> <li>1</li> <li>0</li> <li>管理型混合廃棄物</li> <li>11.3</li> <li>11.3</li> </ul>	がラスくず石綿含有産業廃棄物 0  がラスくず石綿含有産業廃棄物 0  がラスくず石綿含有産業廃棄物 4.000 0.250 0.000 0  がラスくず石綿含有産業廃棄物 3.6 0.2	0 廃プラスチック石総含有産業廃棄物 0 廃プラスチック石総含有産業廃棄物 0 144 0 144 0 1000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	がれき石綿含有産業廃棄

